



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

Official TEST Report

2017/3/6～7 SUZUKA 1st Official test

国内モータースポーツシーズン到来を告げる恒例のイベント「鈴鹿ファン感謝デー」は、3月4～5日に開催され5万8500人のファンで大盛況となった。

ファン感謝デーでのテストランやデモレースを含め、鈴鹿で連続3日間という開幕前の貴重なテスト機会となった第1回目公式テスト。途中風が強く、小雨に降られる場面もあったが、おおむね良好なコンディションの中、2017シーズンがキックオフされた。

DOCOMO TEAM DANDELION RACINGは、4年目を迎えた野尻選手に加え、2013年まで供に戦い2012年チームタイトル獲得をした僚友伊沢拓也選手を再びチームに迎え、強力な布陣で2017シーズンに臨む。

公式テスト1日目、新スペックエンジン、新スペックタイヤ、新たなセットアップなど、メニューを消化してゆく。これまでのコースレコード(1分36秒996)をトップ11台が上回るハイペースの中、セッション残り10分でタイムアタックを行うも、野尻選手のエンジンにトラブルが発生し、公式テスト1日目が終わった。

公式テスト2日目、前日に比べ気温が低く、風も強い状態、クラッシュやスピンによる中断が相次いだ。午前中を3番手で終えた伊沢選手は、野尻選手と情報を共有しながら、ダンディライアンのセットアップに順応を見せてゆく。野尻選手はテストメニューを消化し多くのデータを収集した。テスト終盤、ニュータイヤで予選シミュレーションにコースインした野尻選手は6位で、伊沢選手には野尻選手と同じエンジントラブルが発生し、課題を残す形でテストを終えた。

40：野尻智紀 選手 総合7位（ホンダ勢2位）

DOCOMO TEAM DANDELION RACINGで4年目のスーパーフォーミュラ。これが意味するものはチャンピオンの獲得しかないという思いで公式テストに臨みました。新スペックタイヤから、まだ十分なグリップを引き出せておらず、タイヤに合わせたセットアップと走り方がポイントになりそうです。私自身も様々なアイディアを提示しながら、チームとともに検証して第2回公式テスト富士に向けて準備します。

41：伊沢拓也 選手 総合13位（ホンダ勢5位）

全てが新しい中で、しかしチームは勝手知った信頼のおけるスタッフとともに、とても前向きなテストが出来ました。様々なトライが出来て収穫も多かったです、最後のアタックでのタイムの上がり代が思ったより少なく、エンジントラブルにも不安を抱えての、課題の残るテストとなりました。ダンディライアンの総合力でテスト結果をともに解析し、富士テストに臨みます。